

取扱説明書

AQUA

冷凍冷蔵庫

品番 AQR-S27F



もくじ

ご使用の前に	安全上のご注意……………	1～2
	据え付けから使用開始までの準備…	3～4
使いかた	食品の貯蔵場所と温度調節……………	5～6
	冷蔵室の使いかた……………	6～7
	冷凍室（フリーザー）の使いかた…	8
	野菜室の使いかた……………	9
	自動製氷機の使いかた……………	10～12
お手入れ	自動製氷機のお手入れ……………	12～14
	お手入れと付属品のはずしかた…	15～16
ガイド	活用ガイド……………	17
お困りのときは	こんなときには……………	18
	故障かな？と思ったら……………	19～20
	仕様……………	21
	保証とアフターサービス……………	22
相談窓口	お客さまご相談窓口……………	裏表紙

上手に使うって上手に節電

- このたびは、冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、ありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。

アクア 株式会社
<http://aqua-has.com/>



ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意・・・必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危険と損害の程度を区分して説明しています。

■図記号の意味は次のとおりです。

 警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です
 注意	軽傷を負うことや物的損害の発生が想定される内容です

	してはいけない内容です
	実行しなければならない内容です

警告

据え付けのとき



- 水のかかる所には冷蔵庫を設置しない
(絶縁が悪くなり、漏電の原因)



- 冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける
→ 3 ページ参照
(冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れ)
- 万一の地震に備えて、冷蔵庫を固定する
→ 3 ページ参照
(冷蔵庫が倒れるとけがの原因)



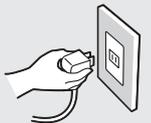
アースをする

- 湿気が多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける
(故障や漏電の時に感電する恐れ)
アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。

電源プラグ・電源コード



- 電源プラグはコードが下向きになるよう差し込む
(逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因)
- 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う
(電源コードを引っ張って抜くと、電源コードが破損し感電やショートして発火する恐れ)



ご使用のとき



- 冷蔵庫本体の冷却回路(配管)を傷付けない
(可燃性の冷媒を使用しているため、発火・爆発の恐れ)
- 可燃性スプレーは近くで使わない
(引火や、やけどの危険)
- 引火しやすいものは入れない
(エーテル、ベンジン、LPガス、アルコール、接着剤などは入れない。爆発する危険)
- 庫内では電気製品を使用しない
(冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れ)
- 扉やハンドルにぶら下がらない、乗らない
(冷蔵庫が倒れたり、手をはさんで、けがの原因)
- 上に水を入れた容器を置かない
(こぼれた水で絶縁が悪くなり漏電・火災の恐れ)
- 冷蔵庫本体や庫内に水をかけない
(ショートや感電の恐れ)
- 医薬品や学術試料の保存はしない
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。
- 貯氷コーナー上部にある自動製氷機の機械部には手をふれない(製氷ユニットをはずした場合は除く)
(回転したとき、けがの原因)

電源プラグ・電源コード



- 電源プラグを冷蔵庫で押し付けない
(変形や傷が付くと、感電・発熱し発火の原因)
- 電源コードを傷付けない
(踏み付けたり、加工したり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりすると、電源コードが破損して、火災や感電の原因)
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 電源は交流 100V の専用コンセントを使う
(100V 以外では火災・感電の原因)
- コンセントは 15A 以上のものを単独で使う
(他の器具と併用したタコ足配線は発熱し発火の原因)
- 電源プラグは、ほこりを取り、刃の根元まで確実に差し込む
(発熱し発火の原因)



警告

お手入れのとき



- 電源プラグをぬれた手で抜き差ししない
(感電や、けがの原因)



- お手入れのときは、電源プラグを抜く
(感電や、けがの原因)
- 部品のとりはずしや組み立てのときは
幼児がそばにいない状態でおこなう
(小さな部品を誤飲する危険)



給水パイプ プランジャー 給水弁

修理・廃棄のとき



- リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込み
が懸念される場合は扉パッキングをはずす
- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
(放置し、冷媒が漏れると、引火・爆発の恐れ)



- 分解したり、修理・改造は絶対にしない
(火災、感電、けがの原因)

分解禁止

もしものとき



- 異常や故障のときは、電源プラグを抜く
(火災・感電・けが・やけどの原因)
< 異常・故障の例 >
 - 電源コード、プラグが異常に熱い。
 - 電源コードに深い傷や変形がある。
 - 焦げくさいにおいがする。
 - 冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
 - ビリビリと電気を感じる。お買い上げの販売店へご連絡ください
- 冷却回路(配管)を傷付けたときや可燃性
ガスが漏れているのに気付いたときは、冷
蔵庫やコンセントにふれず火気の使用を避
け窓を開けて換気する
(電源プラグの抜き差しなどの火花で引火
爆発し、火災ややけどの危険)
- ガス漏れに気付いたら、ガスの元栓を閉め、
窓を開けて換気する
(冷蔵庫の扉を開けたり、電源プラグを抜
くと、電気接点の火花等で引火爆発し、火
災や、やけどの危険)

注意

長期間使用しないとき



- 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因)

注意

ご使用のとき



- 食品を棚より前に出さない
- 背の高い倒れやすい食品は入れない
- 扉ポケットの底まで入らない食品は入れない
(扉が閉まらなくなったり、食品が落下し、
けがの原因)
- 冷凍室にビン類や缶類を入れない
(中身が凍って割れ、けがの原因)
- におったり、変色した食品は食べない
(腐敗により、病気の原因)



接触禁止

- 冷凍室内の食品や容器(特に金属製)に
ぬれた手でさわらない
(凍傷になる恐れ)
- 冷蔵庫の底面には手や足を入れない
(鉄板により、けがの原因)
- 後ろ側下部の機械部分(圧縮機などに)手
をふれない
(運転中は熱くなるので、やけどの恐れ。
鉄板により、けがの原因)

扉を開け閉めするときは



- 扉を強く開け閉めしない
(食品の落下により、けがをする恐れ)
- 最下段の引き出し扉に足を近づけすぎない
(指をはさむなど、けがをする恐れ)
- 他の人が冷蔵庫に触れているときは、扉を
開け閉めしない

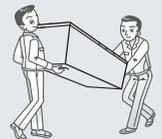


- 引き出し式の扉を閉めるときは、とっ手
を持って閉める
(扉の上側を持って閉めると、指をはさみ
けがの原因)

設置・移動・運搬のとき



- 床が丈夫で水平なところに調整脚でしっ
かり固定する
(冷蔵庫が移動したり、倒れたりしてけ
がの恐れ)
- 底面のとっ手と背面上部の
とっ手を確実に持って運搬
する
(手がすべって、けがの原因)



- 移動するときは保護用の板などを敷く
(床材を傷付ける恐れ)
- 傷付きやすい床の上では、移動車輪は
使用しない
(床材を傷付ける恐れ)

据え付けから使用開始までの準備・・・

据え付け



警告

水のかかる所には冷蔵庫を設置しない。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

熱気の少ない、風通しの良いところ

冷却力低下を防ぎ、電気代のムダをなくすため、コンロの横、直射日光の当たるところは避ける。

最小必要設置スペースをあける

冷蔵庫は食品を冷やすため、周辺に熱を放出しています。図のように、上面10cm左右0.5cm以上あけて設置する。なお最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。

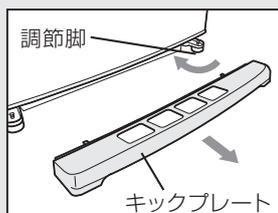
※テーブルの上にオープンや電子レンジを置く場合は、その設置条件にも従ってください。

丈夫な床に据え付ける

据え付けが不安定ですと、振動、騒音や故障の原因になります。また、じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などは、冷蔵庫の熱により変色することがあります。底に丈夫な板を敷く。

水平に固定する

両側の調節脚を回し必ず床に着け、水平に設置する。キックプレートは手前に引いてはせずし、もとの位置に取り付ける。



転倒防止用ベルトをかける

地震などで、冷蔵庫が倒れるとけがの原因になります。背面のフックにベルトを通して、壁や柱に固定する。転倒防止用ベルト(別売品)は、お買い上げの販売店で型番2FB0132700100をお求めください。



据え付けから使用開始までの準備

アースをする



警告

湿気の多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。

- 湿気の多い所・水気のある所とは
 - 土間や洗いの床など水気のある場所
 - 地下室など、漏水や湿気により、露の付く恐れのある場所
 - その他、湿気や水気のある場所

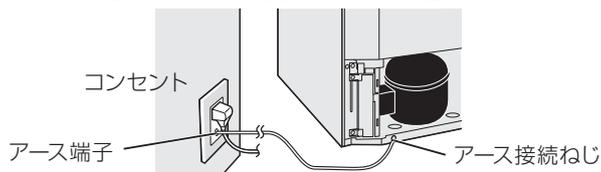
アース線は次のものには絶対に接続しないでください。

- 水道管
- ガス管(爆発の危険があります)
- 電話のアース線や避雷針(落雷のとき大きな電流が流れ、危険です)

アース線接続のしかた

アース線(別売)は背面下部にあるアース接続ねじに接続してください。

■ コンセントにアース端子がある場合



■ コンセントにアース端子が付いていないとき

お買い上げの販売店に依頼し、アース工事(D種接地工事)をしてください。(アース工事は有料です)

正しく安全な据え付けで、冷蔵庫は快適運転できます。

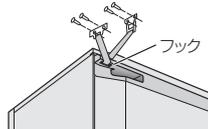
使用開始

上面10cm以上

※冷蔵庫の上面は放熱スペース確保のため、10cm以上空間をあけてください。オープンや電子レンジを置く場合は、その設置条件にも従ってください。

警告

万一の地震に備え
冷蔵庫を固定する



警告

100Vの専用コンセントに根元まで
確実に差し込む



警告

感電防止のために
アース（接地）をする

1 庫内を清掃します。

付属部品を確認し、柔らかい布で庫内を清掃する。（使い始めにプラスチックからにおいがする場合があります。念のため、においがこもらない様に扉を開けて周囲の風通しを良くしてください。においはしだいに消えます）

2 専用コンセントに接続します。

電源は100V、定格15A以上のコンセントに、根元まで確実に差し込む。

3 十分冷えてから食品を入れます。

夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで24時間以上かかることがあります。冷えるまでは扉の開閉をひかえてください。

据え付けから使用開始までの準備

お願い

- 冷蔵庫が壁にふれて振動音がするときや、壁材が黒く変色する場合は（圧縮機周辺の空気の対流によります）、冷蔵庫を壁から離してください。
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯など錆びやすい場所に設置すると、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に設置する場合は、防せい処理をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 冷蔵庫の据え付け状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れることがあります。このようなときは、冷蔵庫からできるだけ離してください。また、冷蔵庫をアース（接地）することをおすすめします。冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。

ノンフロン冷蔵庫について

- この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出すことはありませんが、万一、冷媒回路を誤って傷付けてしまった場合、火気（電気製品）などの使用を避け、窓を開けて換気してください。その後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

食品の貯蔵場所と温度調節

冷蔵室 (約3~5℃)、 冷蔵室扉 (約5~7℃)

調理済み食品・冷蔵小物・調味料・牛乳・ビール・
ジュースなど
(上段は、それぞれ1~2℃高めになります)

コントロールパネル

フレッシュルーム (約-1~0℃)

刺身・鮮魚・肉
サラダ・練り製品・漬け物など

冷凍室 (約-18℃)

冷凍食品・アイスクリーム・ホームフリージング
した食品など

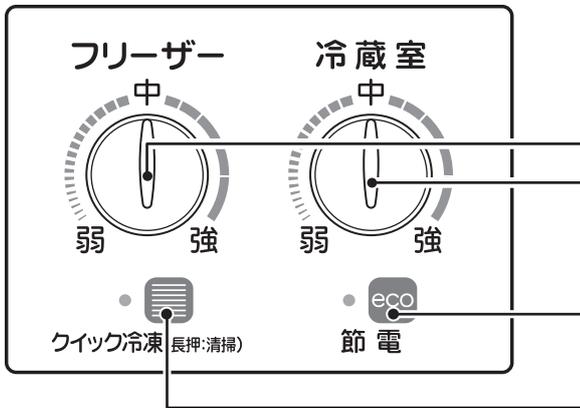
野菜室 (約6~8℃)

野菜・果物類・ビン類・缶類・ペットボトル・
調味料など



温度を変えたいときは・・・下の表を参考に、つまみで調節する。

冷蔵室、冷凍室 (フリーザー) の温度は、冷蔵室奥にあるコントロールパネルの温度調節つまみで調節する。



フリーザー	強	「中」より2~3℃低くなります。
	中	約-18℃
	弱	「中」より2~3℃高くなります。
冷蔵室	強	「中」より2~3℃低くなります。
	中	約3~5℃
	弱	「中」より2~3℃高くなります。

「eco」ボタンの使いかたは、6ページ参照
「クイック冷凍」ボタンの使いかたは、8ページ参照
「長押：清掃」ボタンの使いかたは、12、13ページ参照

- 普段はコントロールパネルの温度調節つまみを「中」の位置でお使いください。
- 冷蔵室の温度調節を「強」にしても、冷蔵室の冷えが弱いことがあります。
⇒このときは、冷凍室の温度調節を、「強」側にします。
- 冷凍室の温度調節を「弱」にしておくと、他の室の温度が高めになることがあります。
⇒このときは、冷蔵室の温度調節を、「強」側にします。
- フレッシュルームの温度は、周囲温度や冷蔵室温度調節の位置によって変わることがあります。
- 表中の温度は、庫内のほぼ中央の値です。扉の開閉や食品の入れ具合によって変わります。

測定条件

・・・周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、庫内温度が安定したときの値です。

ドアアラームについて

冷蔵室の扉は開いたままですと1分後からピピッ…ピピッ…と鳴り、3分後からピピピッと鳴り続け、開いていることをお知らせします。

扉を閉めると止まります。扉を閉めても止まらないときは18ページの「ドアアラームを止めたいとき」を参照のうえ、裏表紙の「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

節約ecoモード

庫内の冷却を弱くして、消費電力量を少なくします。

1 コントロールパネルの「eco」ボタンを押す

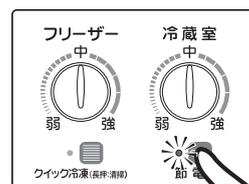
ボタン横のランプが点灯し、節約ecoモードを開始します。

<節約 eco モード解除のしかた>

節約ecoモードを解除したいときは、もう1度「eco」ボタンを押してください。ボタン横のランプが消え、節約ecoモードを解除します。

■節約ecoモード運転中は、庫内の温度が高くなる場合があります。アイスクリームが軟らかくなるなど冷えが弱いと感じたら、節約ecoモードを解除してください。

■冷凍室の温度調節を「中」より「弱」側に設定した場合は、節約ecoモードの運転は行いません。節約ecoモードを設定した場合でも、設置環境及び使用状況によって効果が異なります。



冷蔵室の使いかた

テーブル

プラスチック製です。
※耐熱温度100℃。荷重30kgまで。
※オープンや電子レンジなどを置けます。

クリスタルトレイ

じざい棚

フリーケース

給水タンク

フレッシュルーム

ドアスイッチ

フリーポケット

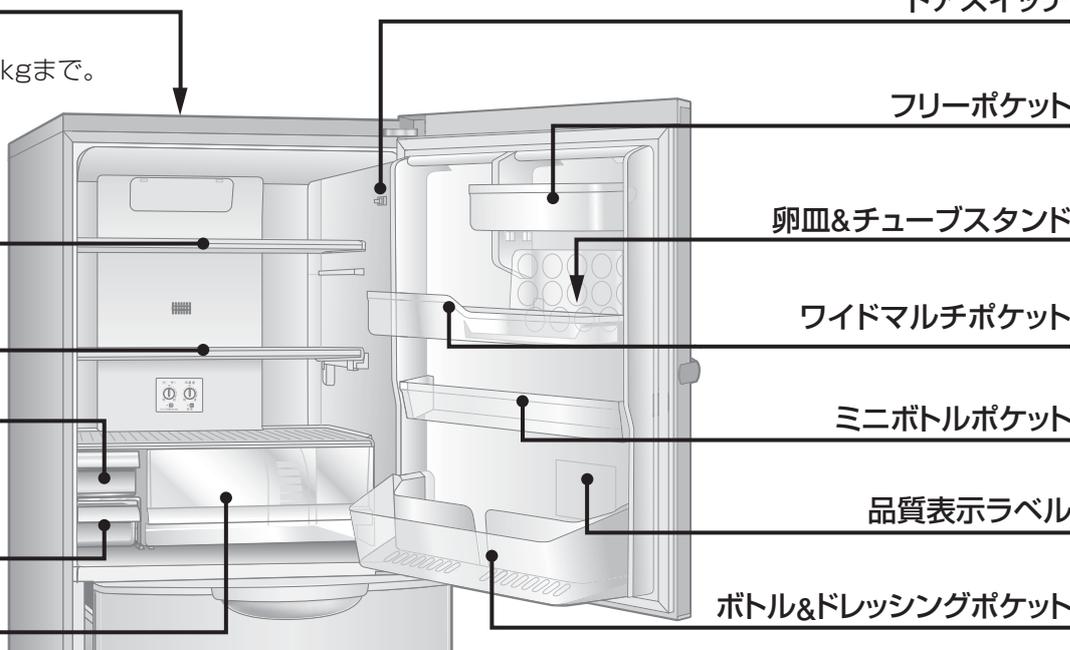
卵皿&チューブスタンド

ワイドマルチポケット

ミニボトルポケット

品質表示ラベル

ボトル&ドレッシングポケット



※冷気の通路に除菌・脱臭触媒フィルター*1を設置。酵素の作用で気になるにおいの元を分解し、Agイオンの力で菌の増殖を抑えて庫内を清潔に保ちます。

*1 試験依頼先：一般財団法人 ポーケン品質評価機構
処理部品名：冷却カバー内のフィルター

試験の方法：フィルム密着法 抗菌の方法：フィルターへの抗菌成分の担持
試験結果：99.9% (試験番号 20215074610-1)

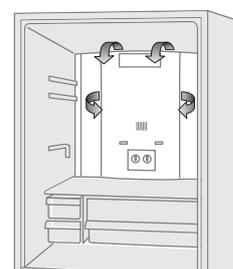
食品の貯蔵場所と温度調節／冷蔵室の使いかた

⚠️ 注意

食品をつめすぎたり、棚より前に出さない。背の高い倒れやすい食品は入れない。扉が閉まらなくなったり、食品が落下し、けがの原因になります。

🙏 お願い

- 冷気吹出口から右図のように冷気が流れ出ます。吹出口付近では食品が凍結することがありますので、吹出口から離して貯蔵してください。
- 周囲温度が5℃以下になったとき、冷蔵室の食品が凍結することがあります。
⇒このときは、冷蔵室の温度調節を「弱」側にすると凍りにくくなります。(5ページ参照)
- 庫内のおおいを吸着・分解する脱臭機能がフレッシュルーム奥に付いていますが、におい移りや乾燥を防ぐため、においの強い食品、水気の多い食品はラップをして貯蔵してください。



冷蔵室冷気吹出口図

冷蔵庫の使いかた

じざい棚

■広い棚で使う



■半分の棚で使う

手前の棚を少し持ち上げながら押し込むと、手前には背の高い食品、奥には小物が置けます。



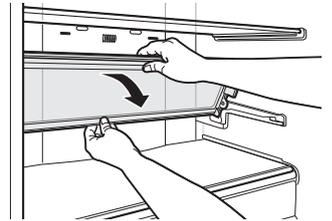
■棚全体をたたんで使う

さらに回転させ、後ろに立てると、大きな食品などが置けます。



＜戻しかた＞

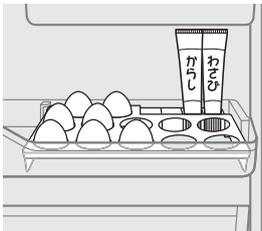
たたまれたじざい棚を手前に倒し、倒した状態の棚を上から軽く押さえる。棚が水平になった状態で、前半分を引き出す。



卵皿&チューブスタンド

■卵皿とチューブスタンドとして使う

通常12個の卵が収納できます。右奥はチューブスタンドとしてご使用できます。

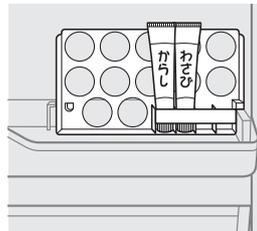


＜横に入れるとき＞

先に卵皿&チューブスタンド左側奥をワイドマルチポケットに入れてから右側を入れてください。

■立ててチューブスタンドとして使う

フリーポケットは上の段にセットしてください。



＜縦に入れるとき＞

チューブスタンド右側の側面をワイドマルチポケットに差し込んでから、左側奥面にある突起部を差し込むように入れてください。

フレッシュルーム

冷凍はしたくないけれど、冷蔵庫よりも長く保存したい。

- 食材が凍る直前の温度帯で、活きのよさを保ちます。
- 解凍の手間もいらず、鮮度も長持ち、肉・魚介類の貯蔵にぴったりです。



フレッシュルームケース

ケースは奥まで確実に押し込んでください。

ボトル&ドレッシングポケット

- 奥には2Lのペットボトル、手前には牛乳パック、ドレッシング類が入ります。

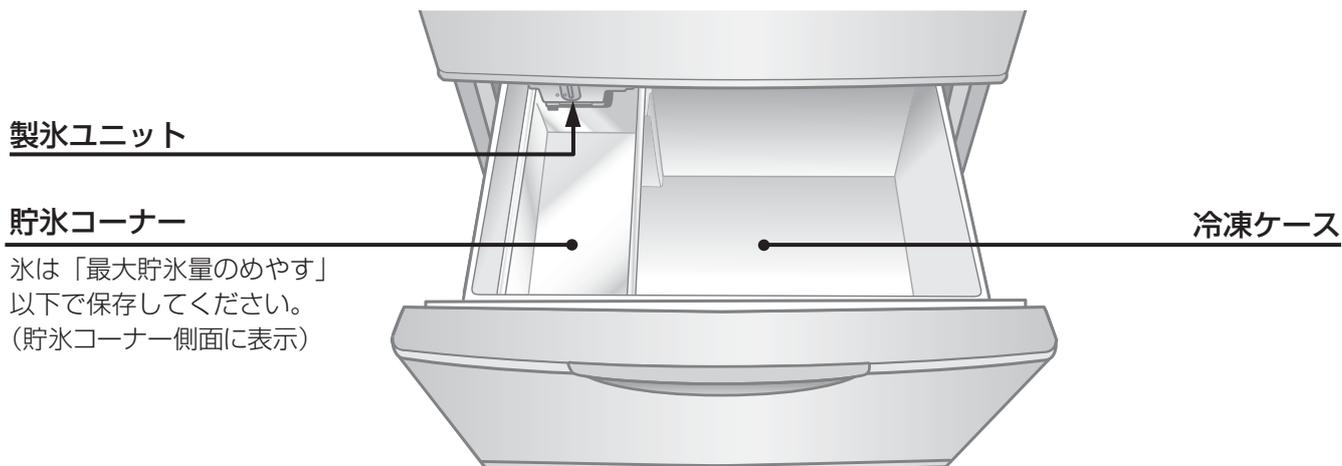


お願い

- 扉ポケットの上段（フリーポケットなど）に、背の高い食品を入れないでください。扉の開閉で倒れることがあります。
- 水気が多い食品をフレッシュルームの奥（冷気吹出口付近）に貯蔵しないでください。凍結することがあります。
- 水分の多い食品はラップをしてください。ラップをしないと、フレッシュルームの天井などに露が付くことがあります。
- フレッシュルームが冷えすぎるときは、冷蔵庫の温度調節を「弱」側に調節してください。（5ページ参照）

冷凍室（フリーザー）の使いかた

旬のおいしさを、長く楽しみたい。そのような食材は、冷凍室で長期保存を。



クイック冷凍のしかた：「クイック冷凍」ボタンは冷蔵室内のコントロールパネルにあります。

このようなときに

- まとめ買いしたものをそのままフリージング
- 下ごしらえして作り置き
- 旬のものを長く食べたい

フリージングのポイント

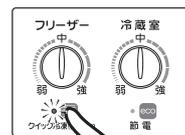
- 新鮮な材料を選ぶ
- 手・容器・材料は清潔に
- 薄く小さく、小分けして
- 容器は金属製で底の平らなものが効果的
- 袋物は中の空気を抜き、密閉する
- 再凍結させない



1 食品を冷凍ケースに入れる

2 「クイック冷凍」ボタンを押す

ランプが点灯し、約150分間クイック冷凍運転を行います。終わるとランプは消えます。途中で中止したいときは、もう1度「クイック冷凍」ボタンを押してください。



冷凍室（フリーザー）の使いかた

注意

冷凍室にビン類や缶類を入れない。中身が凍って割れ、けがの原因になります。

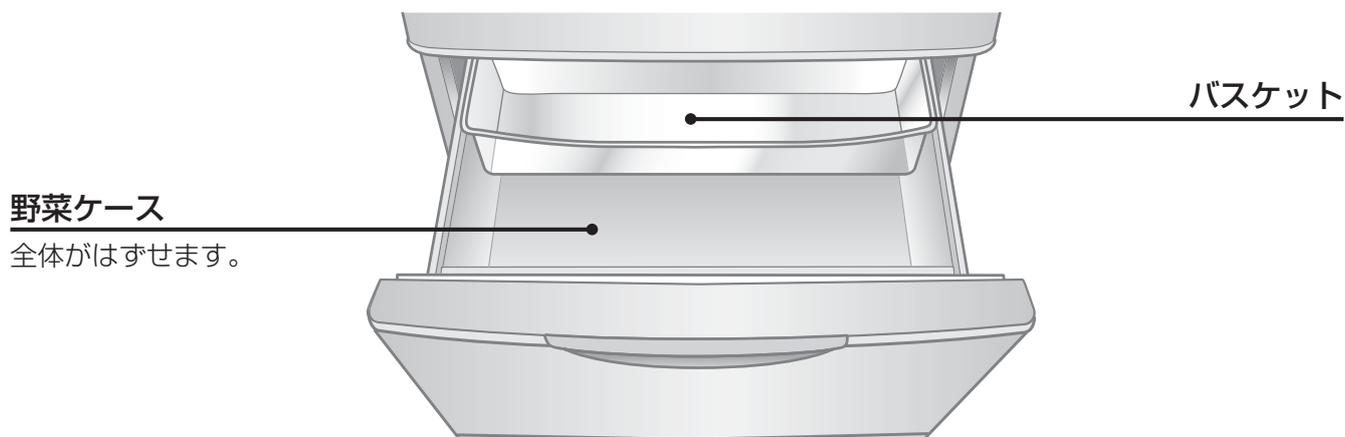
冷凍室内の食品や容器（特に金属製）に、ぬれた手でさわらない。凍傷になる恐れがあります。

お願い

■貯氷コーナー、冷凍ケースなどで製氷しないでください。割れることがあります。

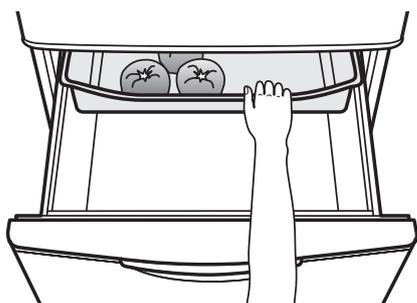
野菜室の使いかた

ビタミンや植物繊維の多い新鮮野菜の貯蔵は野菜室へ。



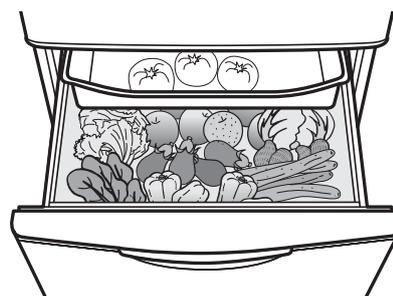
バスケット

つぶれやすいトマトや小さい果物・野菜の収納に便利です。



野菜ケース

大きめの野菜や果物が入ります。



野菜室の使いかた

お願い

- 水洗いした野菜は、水気をよくきってから入れてください。
- 野菜ケースの底に溜まった水は、ふき取ってください。
- 周囲温度が5℃以下になったとき、野菜室の食品が凍結することがあります。
⇒このときは、冷蔵庫の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。
- バスケットの下に背の高い物はいれないでください。
(バスケット、野菜ケースや食品が破損することがあります)

お知らせ

- 野菜や果物は、ラップして貯蔵すると、新鮮さがさらに長持ちします。
また、においの強い食品からのにおい移りを防ぎます。
- 野菜室は湿度を高く保っているため、露が付くことがあります。露が付いたときはふき取ってください。

自動製氷機の使いかた

給水タンクに水を入れ、セットするだけで、貯氷コーナーに氷がたっぷり。
給水タンクの水は、1週間を目安に交換してください。

給水タンク

容量約1.0L
浄水フィルター付(水道水に含まれるカルキ臭を吸着します)

製氷ユニット

貯氷コーナー

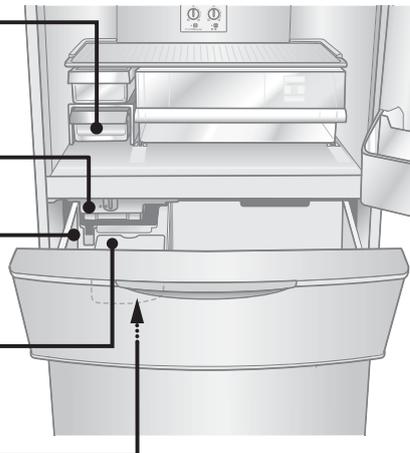
「貯氷コーナーについて」を参照してください。

防音マット

氷の落下音を小さくします。取りはずさないでください。

氷スコップ

使用後は、貯氷コーナー手前の所定の場所に横向きに戻す。

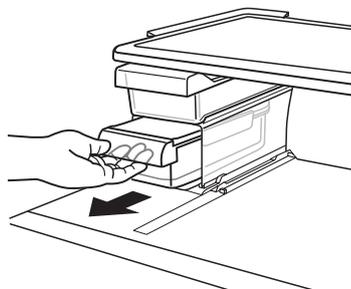


氷のつくりかた

次の手順で給水タンクに水を入れてセットすると自動的に製氷を開始します。

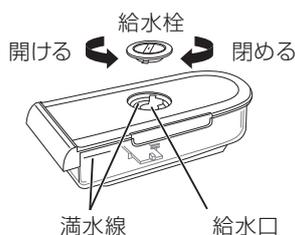
1 給水タンクをはずす

手前を少し持ち上げて引き出す。



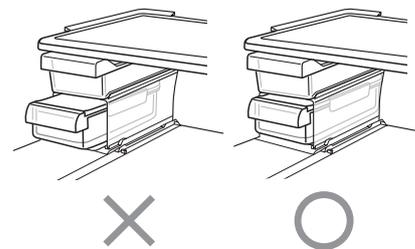
2 給水栓を開けてはずし、『満水線』までゆっくり水を入れ給水栓を閉める

満水線以上に水を入れると、周りから水が漏れます。



3 給水タンクは落ち込むまで確実に押し込む

押し込み不足ですと給水されず氷ができません。



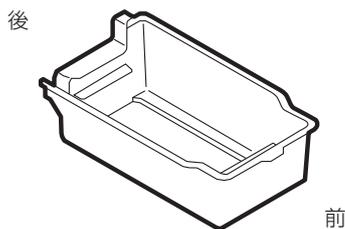
〈氷をつくるときの注意点〉

- 製氷するときは、水道水の使用をおすすめします。ミネラルウォーター（硬度100mg/L以下）、井戸水や塩素分を取り除いた水（アルカリイオン水、浄水器の水など）を使用する場合は、より「水あか」や「ぬめり」がつきやすくなりますのでこまめにお手入れ（清掃）してください。（12～14ページ参照）
- 熱湯（60℃以上）や、ジュース、お茶や清涼飲料水など、水以外のものを入れないでください。故障の原因になります。
- 使いはじめや、1週間以上使わなかったときは、においやほこりが付いていることがありますので、給水タンクの水を使ったお手入れ（清掃）を行ってから氷をつくる様にしてください。（13ページ参照）
- 製氷ユニットをセットしてから1回目に氷ができるまで時間がかかることがあります。（14ページ参照）（製氷ユニットを付けはずすと製氷時間が長くなります）

自動製氷機の使いかた

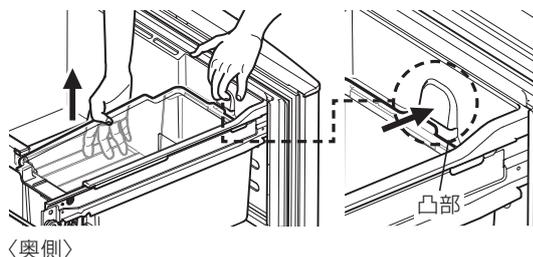
貯氷コーナーについて

貯氷コーナー内の前後に注意してください。
確実に取り付けないと、扉が閉まらなくなったり、
製氷がうまくできなくなる可能性があります。

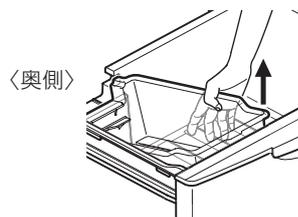


取りはずしかた

1 冷凍ケースの凸部を押しながら、
貯氷コーナーの手前側を持ち上げる。

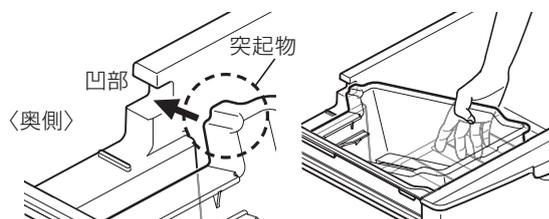


2 貯氷コーナーを手前にずらしながら、取りはずす。

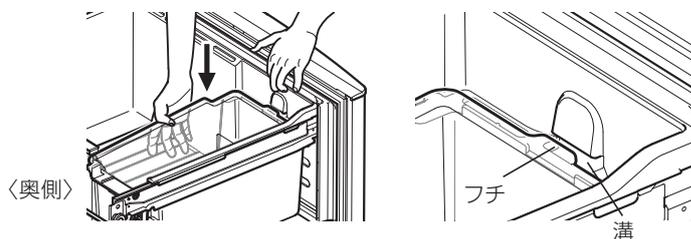


取り付けかた

1 貯氷コーナーの突起部を、冷凍ケース奥側の凹部に
差し込む。

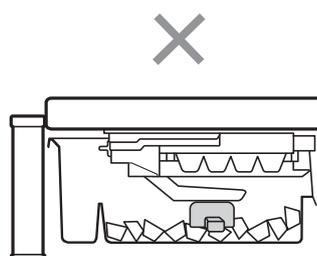
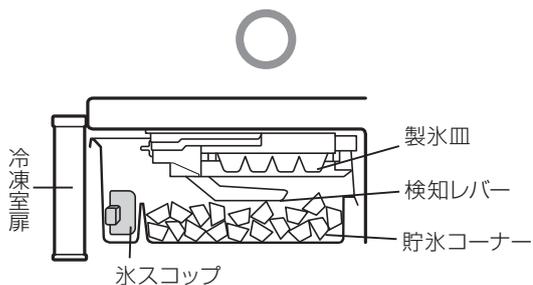


2 貯氷コーナーのフチを冷凍ケース手前の溝に入れる。



お願い

- 貯氷コーナー内の氷が一定量になると、検知レバーが貯氷量を自動的に確認して、製氷を停止します。(構造上、氷は貯氷コーナーにいっぱいにはなりません)
- 貯氷コーナー内の氷が偏っていると規定の貯氷量よりも少ない状態で製氷を停止するため、氷は平らにならしてください。
- 自動製氷を行う際には貯氷コーナーに冷凍食品やアイスコップなど、氷以外のものを入れないでください。(貯氷コーナーに氷以外のものが入っていると検知レバーが誤検知して氷ができなくなったり、氷のできる量が少なくなるなどのおそれがあります)



長期間使わないとき／冷蔵庫を移動・運搬するとき

長期間（1週間以上）使わないときや移動・運搬するときは、給水タンクの水、貯氷コーナーの氷を捨て、水洗いし、乾燥させる。

1 給水タンクを取り出す

2 冷蔵室内のコントロールパネルにある「長押：清掃」ボタンを「クイック冷凍」ランプが点滅するまで（約6秒間）押す

氷ができていなくても、製氷皿が回転し、氷または水が貯氷コーナーに落ちます。

3 「クイック冷凍」ランプが消えたら（約1分後）、冷凍室扉を引き出す

冷凍ケース（上）を取り出し、氷・水を捨てる。

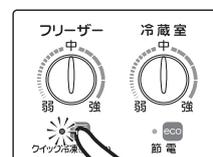
4 給水タンクの各部品を水洗いし、乾燥させてから、元に戻す

浄水フィルターは水気を含んでいるので、十分に乾燥させる。

5 製氷を開始するときは、氷のつくりかたの手順で開始してください。（10ページ参照）

※冬場など自動製氷しないとき、製氷ユニットと給水タンクをはずして使う（その部分に食品を収納する）ことができます。

※製氷ユニット、給水タンクを冷蔵庫の外で保管する場合、ほこりが付かないように保管してください。



自動製氷機のお手入れ

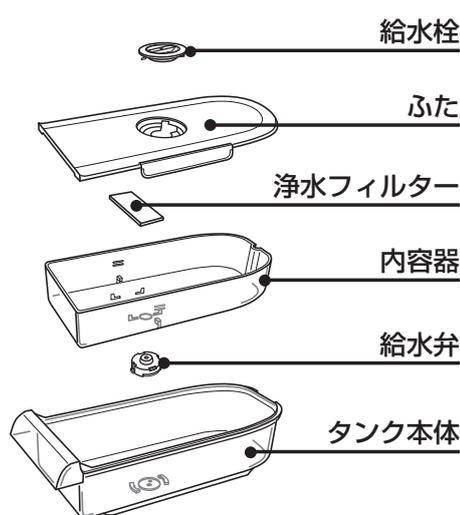
給水タンクや給水経路（給水パイプ・ブランジャー、14ページ参照）の部品は、無機系抗菌剤の入った部品を使用していますが、雑菌やにおいの発生を抑え、おいしい氷を楽しむために週に1度は必ずお手入れ（清掃）をしてください。

お手入れ不足で「水あか」や「ぬめり」が付くと、カビやにおいの発生の原因になり、製氷ができなくなる事があります。または、水もれ等の原因になります。

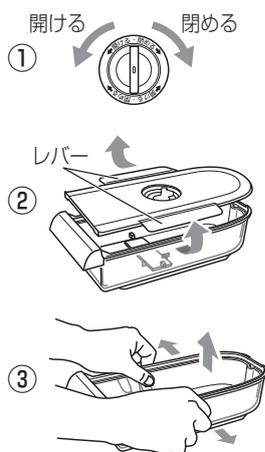
給水タンク

■はずして柔らかいスポンジで水洗いする。（タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しない）

■落ちにくい汚れは、食器洗い用中性洗剤を薄めて使い、使用後は必ず洗剤を洗い落とす。



はずしかた



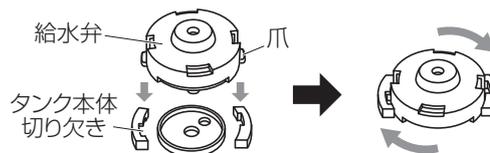
給水栓を開けてはずす。（左図①）

レバーを横に広げ、ふたをはずす。（左図②）

内容器は内側から外側へ押すようにして、上へ引き出す。（左図③）

給水弁を反時計方向に回してはずす。

※給水弁の取り付けは、タンク本体の底面の切り欠きに給水弁の爪を合わせ、軽く押し込み時計方向に回す。



自動製氷機の使いかた／自動製氷機のお手入れ

警告

部品の取りはずしや組み立てのときは、幼児がそばにいない状態でおこなう。小さな部品があり、誤飲の危険があります。

お願い

■給水弁の汚れが気になるときは、食器洗い用中性洗剤を薄め、つけ置き洗いをしてください。

■組み立てかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。

■給水弁は重要部品のため、紛失しないようにしてください。

■内容器は必ず取り付けお使いください。

自動製氷機のお手入れ

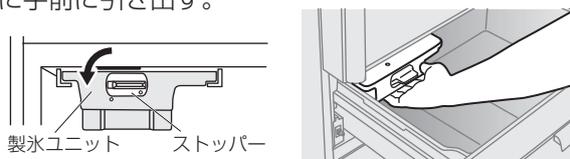
製氷皿・・・2つのお手入れ方法

1. 念入りお手入れのしかた・・・製氷ユニットを取り出し、製氷皿をはずして水洗い

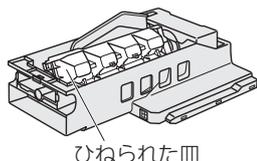
製氷ユニットのはずしかた

製氷皿の水が凍っていない場合、水がこぼれることがあるので、貯氷コーナーの水や食品などは、全て取り出してください。

- 1 ストッパーを下図のように回してロックをはずしてから、製氷ユニットをできるだけ傾けないように手前に引き出す。



※自動製氷機は、氷ができると製氷皿をひねって氷を落とす動作をします。はずしたとき、製氷皿がひねられている場合は、いったん製氷ユニットを所定の位置に戻して、冷凍室扉を閉め、製氷皿がまっすぐになるまで待ってから（約1分後）、製氷ユニットをはずしてください。



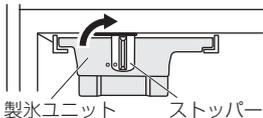
- 2 製氷皿の水または氷を捨てる。

<製氷ユニットの付けかた>

奥まで確実に押し込んだ後、下図のようにストッパーを回してロックさせる。

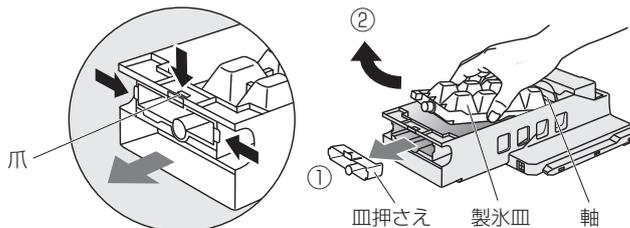
※所定の位置まで押し込まないとストッパーは回りません。

※製氷ユニットを付けるとき製氷皿はカラでセットしてください。



製氷皿のはずしかた

- 1 製氷ユニットを裏返して置く。
- 2 皿押さえの両端を持ち爪を押しながら引き出し、
(①) 製氷皿をはずす。(②)



<製氷皿の付けかた>

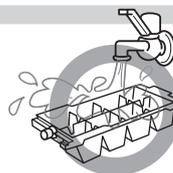
製氷皿の穴を製氷ユニットの軸に合わせて裏返しに差し込み、皿押さえの爪がかかるまで確実に押し込む。

※製氷皿の付け忘れや、皿の取り付けがひねられていたり、逆だった場合、製氷しませんので、取り付けを確認してください。

製氷皿を洗う

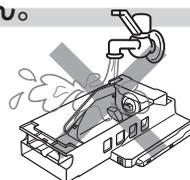
製氷皿は水洗いできます。

タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しない。
※傷が付くと、くっつき氷などの原因になります。



製氷ユニットは水洗いできません。

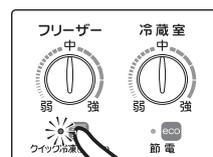
製氷ユニットがぬれている場合は、乾いた布でふく。
※電気部品に水が入ると故障の原因になります。



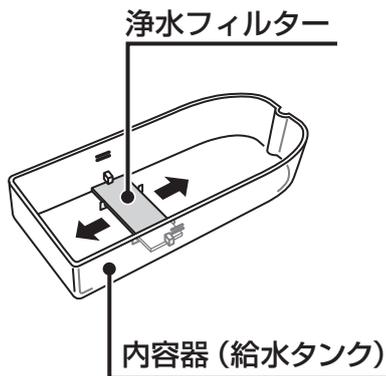
2. 簡易お手入れのしかた

貯氷コーナーの水や食品などは、全て取り出す。

- 1 給水タンクに新しい水を入れ、冷蔵室の所定の位置に取り付ける。
- 2 冷蔵室内のコントロールパネルにある「長押：清掃」ボタンを「クイック冷凍」ランプが点滅するまで（約6秒間）押す。
氷ができていなくても、製氷皿が回転し、氷または水が貯氷コーナーに落ち、給水タンクから製氷皿に給水します。
- 3 「クイック冷凍」ランプが消えたら（約1分後）、再度「長押：清掃」ボタンを押す。
ランプが消えるまで、冷凍室扉は開けないでください。
- 4 3を2～3回繰り返す。
- 5 冷凍室扉を開け、貯氷コーナーを取り出し、氷・水を捨てる。



浄水フィルター



- 浄水フィルターは水洗いする。洗剤やスポンジは使わない。フィルターを破くようなものを使ったり、もみ洗い、つまみ洗いはしない。
- ※浄水フィルターは内容器爪の横方向（矢印）にスライドさせ取りはずし、取り付ける。

浄水フィルターの交換

- 交換の目安は、約3年です。氷のにおいが気になるときは、早めの交換をおすすめします。
- フィルターが破れたときは使用しないで、交換してください。
- ※浄水フィルター（別売品）は、お買い上げの販売店で型番 2FB2235901120 をお求めください。

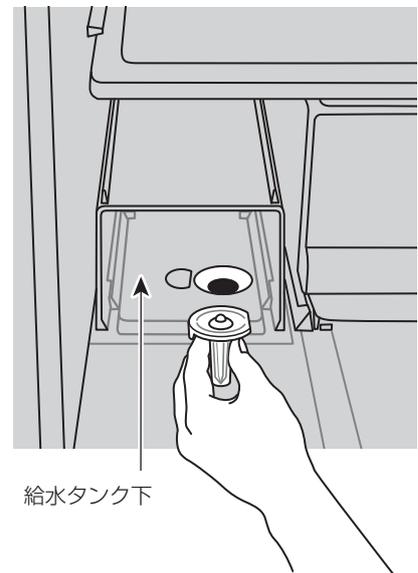
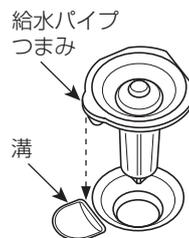
給水パイプ・プランジャー

給水経路（給水パイプ・プランジャー）の部品は、無機系抗菌剤の入った部品を使用していますが、雑菌やにおいの発生を抑え、おいしい氷を楽しむために週に1度は必ずお手入れ（清掃）をしてください。

- 給水パイプ・プランジャーは水洗いする。給水タンクを取り出し、タンクの下にある給水パイプとプランジャーを取り出す。
- ※給水タンクをはずして使用するときも、必ず給水パイプにプランジャーを挿入し元の位置にセットする。セットが不十分だと、冷蔵庫の食品が凍る場合があります。
- ※プランジャーには磁石が入っています。磁気による損傷を受けやすいものには近づけないでください。



- ※給水パイプの取り付け
給水パイプつまみを、給水タンク下にある溝に合わせてセットする。



警告

部品の取りはずしや組み立てのときは、幼児がそばにいない状態でおこなう。
小さな部品があり、誤飲の危険があります。

お願い

- ミネラルウォーター、井戸水や塩素分を取り除いた水（アルカリイオン水、浄水器の水など）で製氷すると、より「水あか」や「ぬめり」が付きやすくなりますので、こまめにお手入れ（清掃）してください。
- みがき粉（クレンザー）・粉石けん・アルカリ性洗剤・タワシ・ベンジン・シンナー・アルコール・石油・酸・熱湯などは、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。
- 製氷ユニットのセット後は、1回目の製氷まで時間がかかることがあります。また、お手入れ後でお急ぎの場合は「クイック冷凍」ボタンを押すと、約2時間で氷ができます。

お知らせ

- 次のようなとき、製氷時間が長くなる場合があります。
 - ※設置当初は庫内温度が一定温度になるまで、自動製氷機の給水は行われません。使いはじめ5～6時間、夏場の暑いときは、24時間以上かかる場合があります。
 - ※大量の食品を入れたときや、扉の開閉がひんばんなとき。
 - ※周囲の温度が低い冬場や、真夏の暑いとき。
 - ※冷凍室の温度調節が「弱」になっているときや節電 eco モードのとき。（5、6ページ参照）
- 周囲の温度が低い冬場などは、給水タンクの水が凍ることがあります。（19ページ参照）
- 給水タンクがカラ（使用していない）のときにも、プランジャーの動作音がすることがあります。異常ではありません。

お手入れと付属品のはずしかた

- 清潔にお使いいただくため、月に1度はお手入れ（清掃）してください。
- 貯蔵食品は取り出してください。

- はずした棚やポケット類は水洗いできます。
- 取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。

警告

お手入れ（清掃）するときは、電源プラグを抜く。また、ぬれた手でプラグを抜き差ししないでください。感電やけがの原因になります。

冷蔵庫に直接水をかけない。錆びたり、漏電や故障の原因になります。

注意

冷蔵庫の底面に手を入れない。金属の角などにぶつけ、けがの原因になります。

お手入れの方法

- 軽い汚れはからぶきをする。
- 落ちにくい汚れは

- 1 薄めた食器洗い用中性洗剤を布に含ませ、ふき取る。
(原液を使用すると、プラスチックが割れることがあります。洗剤の薄めかたは、その注意書に従ってください)
- 2 食器洗い用中性洗剤使用後は、必ず布に水を含ませ、洗剤をふき取る。
- 3 からぶきをし、水気をふき取る。

お手入れのポイント

庫内

水を含ませた布で、上面、側面、下側へと汚れをふき、からぶきする。プラスチック部品に付いた食用油、バターなどの油脂類は、必ずふき取る。付いたままでは、割れることがあります。

コントロールパネル部

柔らかい布でからぶきする。水をかけないでください、故障の原因になります。お手入れ後は、温度設定位置などが動いていないか確認する。

扉パッキング

扉パッキングにジュースや食品の汁が付くと、べト付き、傷みやすくなります。下側のパッキングが、特に汚れやすいので、念入りに清掃を。

ケース類

汚れをふき取るか、ときどきケース全体を取り出して水洗いをする。(特に、野菜ケースの汚れは、においやカビが発生しやすくなります)

冷蔵庫背面／床／壁(年1回程度)

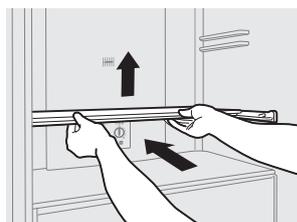
傷付きやすい床の場合は、保護のため板などを敷いて、冷蔵庫を静かに前に引き出す。掃除機などで背面、床、壁の汚れやほこりを掃除する。

※背面、床、壁は空気の対流により、ほこりが溜まったり、黒く汚れやすいところです。



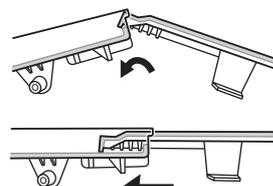
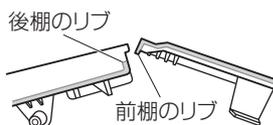
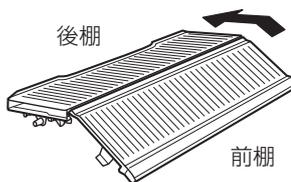
じざい棚

手前の棚を少し持ち上げながら奥へ押し込む。棚を重ねたまま持ち上げてははずす。

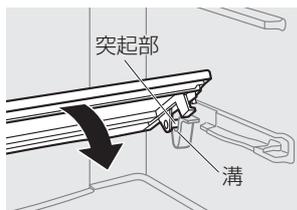


<じざい棚の取り付け>

- 1 前棚左右のリブを後棚リブの内側へ入れ、前棚を奥まで押し込む。



- 2 重ねた状態で、後棚左右の突起部を奥の溝に入れ水平に置く。



- 3 前棚を手前に突き当るまで引き出す。

お手入れ後の安全点検

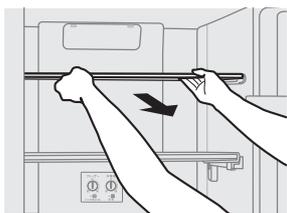
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
- 電源コードにきれつや、すり傷はありませんか？
- 電源プラグに異常な発熱がありませんか？
・・・電源コード・プラグの傷付きや、ほこりが溜まっていると、感電や火災の原因になります。もし、不審な点があれば、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

お願い

■みがき粉(クレンザー)・粉石けん・アルカリ性洗剤・タワシ・ベンジン・シンナー・アルコール・石油・酸・熱湯などは、塗装面や扉パッキングを傷めたり、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないで、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

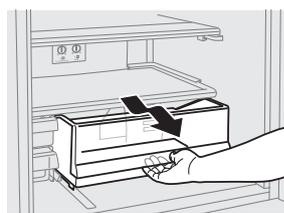
クリスタルトレイ

トレイの手前を持ち、引き出す。



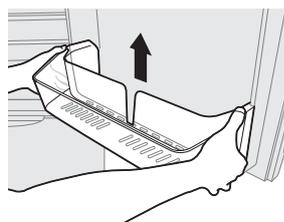
フレッシュルームケース

ストップするまで、手前に引き、ケースの手前を持ち上げながら、さらに引き出してはまず。



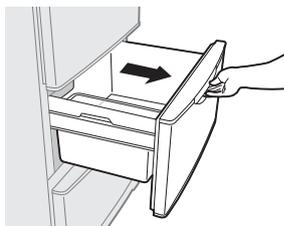
冷蔵室ポケット類

両手で持って、上方に突き上げて、はずす。



冷凍ケース／冷凍室扉

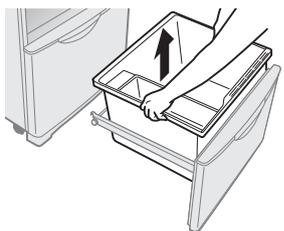
1 扉をストップするまで、手前に引き出す。



2 左右のレールを持って、手前を持ち上げながら、冷凍ケースごと取り出す。



3 扉をはずした後、冷凍ケースを持ち上げてはまず。



貯氷コーナー

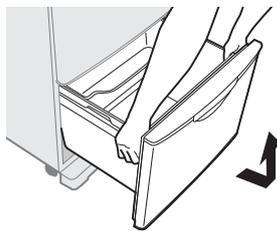
11ページを参照してください。

野菜ケース／野菜室扉

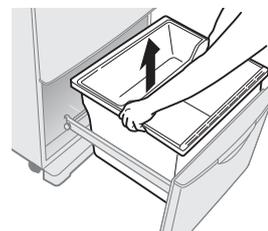
1 扉をストップするまで、手前に引き出す。



2 左右のレールを持って、手前を持ち上げながら、野菜ケースごと取り出す。



3 扉をはずした後、野菜ケースを持ち上げてはまず。



お手入れと付属品のはずしかた

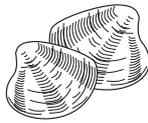
活用ガイド

フレッシュルームの活用

◆ おすすめの貯蔵食品 ◆

■ 生鮮食料品

刺身、魚介類、肉



■ 乳製品・菓子類

チーズ、ゼリー、プリン



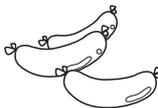
■ 野菜・デザート

サラダ、ドレッシング



■ 手作り・自然食品

手作りドレッシング、手作りジャム、
低塩漬物、一夜漬け、生そば、生めん



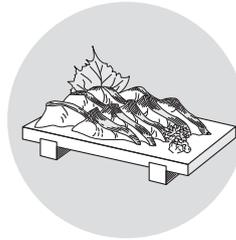
■ 加工食品

かまぼこ、ちくわ、すり身、
ハム、ソーセージ、ベーコン



◆ 天ぷらは温度差が決め手

夕食用に揚げたい天ぷらの材料を、昼頃フレッシュルームへ。小麦粉もバットに入れてフレッシュルームへ。材料と油の温度差が大きいほど、カラッとおいしく仕上がります。油の温度は160～170℃が最適（小麦粉少量を油の中に落とし、途中で浮かんでくるのが目安）



◆ お刺身も新鮮

買って来たマグロなどのさくを、家庭で切り分けて夕食にというとき、フレッシュルームに入れておくと、適度な硬さにひきしまっておいしくいただけます。



◆ シャキッと冷たさを楽しむサラダ

シーフードサラダなどをフレッシュルームで冷やすと、エビや貝類の身をぐっとひきしめ、歯ざわり、おいしさが違えます。

野菜室の活用

◆ 上手な保存あれこれ ◆

■ レタス

茎の部分が、茶色く変色しやすい。芯に小麦粉などを付けておくと、変色を防ぎます。



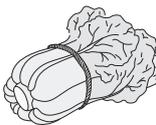
■ キャベツ

堅い芯から傷みはじめるので、芯をくり抜いて水を含ませたペーパータオルを詰めておく。傷みにくく、使うときには、葉をはがしやすくなります。



■ 白菜

びしょびしょにならない程度に軽く散水して、新聞紙にくるんで保存する。みずみずしさを保てます。



■ 大根、かぶ

葉の部分を切って保存。葉をつけたままにすると、根の栄養分が葉に吸収されてしまいます。



◆ 長物野菜

牛乳パックを切った容器を野菜室に。長い野菜などを立てて収納すると取り出しやすくなります。



◆ おぼえて便利な野菜の分量

大人が1日にとりたい野菜の理想的な量は、約400g。

トマト1個・・・約150g
白菜1枚・・・約100g
ジャガイモ1個・・・約150g
キャベツ1枚・・・約90g
にんじん1本・・・約130g
なす1個・・・約80g
ピーマン1個・・・約40g
きざんだ葉菜類、
両手いっぱい・・・約100g
ほうれん草1株・・・約30g



こんなときには

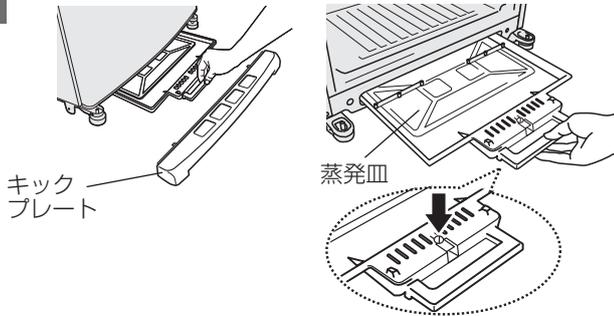
移動・運搬をするとき

～必ず電源プラグを抜いてください～

■ 移動・運搬する前に

1 庫内の食品を取り出し、電源プラグを抜いて庫内を清掃し、扉を開け乾燥させる。

2 キックプレートを手前に引いてはまず。



3 ストッパーを矢印の方向に押しながら蒸発皿を静かに引き抜いて、蒸発皿の水（霜取り水）を捨てる。

4 蒸発皿を元に戻す。

5 キックプレートを元の位置に取り付ける。

■ 移動・運搬のしかた

1 車輪を使い、前後に動かします。（傷付きやすい床の上では、移動車輪は使用しない）

2 運搬は、必ず底面のとっ手（手かけ部）と背面上部のとっ手（手かけ部）を持ってください。（手がすべって、けがの原因になります）

※蒸発皿に水が残っている場合、床面にこぼれることがありますので、保護シートなどを敷いてください。

3 転宅などで運搬するときは、横積みしない。故障の原因になります。

※この冷蔵庫は 50 / 60Hz（ヘルツ）共用です。



⚠️ 注意

圧縮機に手をふれない。熱くなるので、やけどの恐れがあります。

電源プラグを抜いて再び差し込むとき

5分以上、間をおいてください。すぐに差し込むと、圧縮機に無理がかかり、故障の原因になります。

停電のとき

■ 庫内温度が上がらないように、扉の開閉をひかえ、食品を新たに貯蔵しない。

■ 停電するとドアアラームの停止は解除されます。停止したい場合は再度設定してください。

長期間使わないとき

食品を取り出し、電源プラグを抜いて庫内を清掃し2～3日間扉を開け乾燥させる。

保冷枕など市販の寒冷剤を冷蔵庫に入れるとき

袋の破れに注意する。破れて硝安、尿素などの中身が漏れると、錆や故障の原因になります。

庫内灯について

■ 冷蔵室扉を5分以上開放すると、庫内灯は自動的に消灯します。

■ 庫内灯を交換するときは、お買い上げの販売店、または修理相談窓口へ、ご連絡ください。

ドアアラームを止めたいとき

1 冷蔵室の温度調節を「弱」にする。（5 ページ参照）

2 冷蔵室内右側面のドアスイッチ（6 ページ参照）のボタンを押す。押すと庫内灯が消灯します。

3 ボタンを押したまま、冷蔵室の温度調節を「弱」→「強」→「弱」とする。この操作は15秒以内に行う。

4 ピーとアラーム音が鳴ったら完了です。ドアスイッチのボタンから手を離し、冷蔵室の温度調節をお好みの位置にする。

■ 鳴らなかった場合は 1 からやり直してください。

■ 再びドアアラームを鳴らしたい時は 1 の手順から繰り返す。ピッ、ピッ、ピッと3回アラームが鳴ったら完了です。

■ 電源プラグを抜いて再び差し込むとドアアラームは鳴る状態になります。

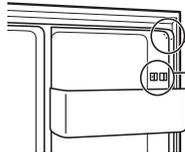
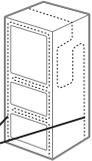
故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう1度確認してください。

状況	調べる …………… 処置方法
全く冷えない	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ …………… 確実に差し込む。 ■ ブレーカーや電源ヒューズが切れていませんか？ …………… 扉を開け、庫内灯が点くか確認する。 ■ 停電ではありませんか？
冷えが弱い	<ul style="list-style-type: none"> ■ 温度調節が「弱」のままではありませんか？ …………… 「中～強」にする。 ■ 食品のつめ過ぎや熱いものが入っていませんか？ …………… 熱いものは冷ましてから入れる。 ■ ひんぱんに扉を開けたり、食品の袋などがはさまり扉にすき間ができていませんか？ …………… 扉を確実に閉める。 ■ 直射日光が当たったり、そばにコンロやガスレンジがありませんか？ …………… 熱源から離して設置する。 ■ 周囲の風通しが悪くはありませんか？ …………… すき間を開け、風通しをよくする。
冷蔵室・フレッシュルーム・野菜室の食品が凍る	<ul style="list-style-type: none"> ■ 温度調節が、「強」のままではありませんか？ …………… 「中～弱」にする。 ■ 周囲の温度が5℃以下ではありませんか？ …………… 「中～弱」にする。 ■ 水気の高い食品を棚の奥（冷気の吹出口付近）に入れていませんか？ …………… 手前に入れる。
庫内のおいが気になる	<ul style="list-style-type: none"> ■ 冷気の吹出口や吸込口がふさがっていませんか？ …………… ふさがらない。 ■ においの強い食品をラップをしないで入れていませんか？ …………… ラップをする。
製氷しない	<ul style="list-style-type: none"> ■ 給水タンクに水が入っていますか？ …………… 水を入れる。 ■ 給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？ …………… 給水タンクが落ち込むまで確実に押す。 ■ 給水タンクの水が凍っていませんか？ …………… 給水タンクを取り出し、氷を取り除く。冷蔵室の温度調節位置を「弱」側に合わせる。(5ページ参照) 給水パイプとプランジャーをセットにして入れる。 ■ 製氷ユニットは正しくセットされていますか？ …………… 製氷機ストッパーはロックできるまで押し込む。また、皿押さえは音がするまで押し込む。 ■ 給水パイプかプランジャーだけではありませんか？ …………… 給水パイプとプランジャーをセットにして入れる。
製氷量が少ない、氷が小さくなる	<ul style="list-style-type: none"> ■ 扉をひんぱんに開閉していたり、開けたままにしていませんか？ …………… 扉を閉じ、開閉をひかえる。 ■ 貯氷コーナーの氷が凸凹になっていたり、氷以外のものが入っていませんか？ …………… 氷を平らにならし、氷以外は除く。 ■ 給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？ …………… 給水タンクが落ち込むまで確実に押す。
氷がおう	<ul style="list-style-type: none"> ■ 給水タンクの水は古くないですか？ …………… 新しい水を入れる。 ■ 給水タンク、浄水フィルターが汚れていませんか？ …………… 掃除をする。浄水フィルターを交換する。 ■ においの付いた水や飲み物を入れたことはありませんか？ …………… 自動製氷機のお手入れを参照する。 ■ 浄水フィルターをはずして製氷していませんか？ …………… 浄水フィルターを取り付ける。 ■ 氷を長い間貯氷コーナーに入れたままにしていませんか？ …………… 食品などのにおいが移ることがあります。
氷がとけている、とけたことがある	<ul style="list-style-type: none"> ■ 扉をひんぱんに開けたり、長時間開けたままにしていますか？ …………… 扉を閉じ、開閉をひかえる。 ■ 停電や電源プラグが抜けていませんか？ …………… 電源を確認する。
氷がつながっている	<ul style="list-style-type: none"> ■ 冷蔵庫が傾いていませんか？ …………… 水平に設置する。水平でないと、つながった氷や大きさの異なる氷ができることがあります。
氷が丸くなる	<ul style="list-style-type: none"> ■ 長期間、貯氷したままにしていますか？ …………… 氷が昇華して丸く小さくなったり、くっつくことがあります。
氷に突起ができる	<ul style="list-style-type: none"> ■ 右図のような突起ではありませんか？  …………… 製氷皿に水路を設けているため、氷に突起ができます。

状況	調べる	処置方法
水ににごりがある	■ミネラルウォーターなどで、製氷していませんか？	……ミネラル分の多い水で製氷すると、その氷が溶けたとき、白色の浮遊物ができることがあります。害はありません。
給水タンクから水がこぼれる	■給水タンクの底から水が漏れていませんか？ ■給水弁部に異物やゴミがありませんか？ (とがった大きな氷ができる)	……タンク本体、内容器、給水弁を正しくセットする。 ……給水弁、給水タンクを掃除する。
音がする	■満水線以上に水を入れていませんか？ ■氷が貯氷コーナーに落ちるときの音ではありませんか？	……満水線までで水を入れるのを止める。 ……貯氷コーナーに氷が少ないとき、氷の落下音が大きくなることがあります。

これは故障ではありません

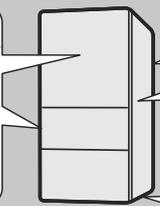
状況	理由
プラスチック部品にスジがある、扉内側に穴がある	<p>■製造上の不良ではありません。</p>  <p>プラスチック成形時の樹脂材料の合流跡です。</p>  <p>断熱材を仕上げるときに必要な穴です。</p>
冷蔵庫の外側や扉パッキングに露が付く	<p>■梅雨など湿度の高いときに付くことがあります。これは、冷水を入れたコップの外側に水滴が付くのと同じです。露は乾いた布でふき取ってください。</p>
冷蔵庫の前面、側面が熱く感じる	<p>■夏場や運転の初めには特に熱く感じます。これは冷蔵庫への露付きを防止するパイプや放熱パイプが組み込まれているからです。庫内食品には影響ありません。</p>  <p>放熱パイプ</p>

次のような音は異常ではありません (音が大きい・変わった音がする)

庫内・側面付近から

「ビシッ・バシッ、バキバキ」「ウィーン、ゴトゴト」
(パン、ポコン、カチカチ)

➡ 庫内のプラスチック部品が膨張や収縮をして発生する音です。氷が貯氷コーナーに落ちたり、給水中のプランジャーが動作する音です。製氷皿が回転するときのモーター音がするときがあります。



背面・庫内付近から

「チョロチョロ、ポコポコ」
(キューッキューツ、コンコン、コトコト)

➡ 冷蔵庫を冷やすための冷媒(ガス)が冷却回路内を流れる音です。運転停止中も発生することがあります。

下の方から

「ブーン、ビーン、ピチャ・ピチャ」 ➡ 圧縮機の運転音です。

■その他音が気になる時の確認と処置方法■

確認	処置方法
■床が弱く、ゆがんでいませんか？	……冷蔵庫の下に丈夫な板を敷く。
■据え付けが悪く、ガタついていませんか？	……3ページを参照し、調節脚で調節する。
■壁にふれていませんか？	……本体を壁から離す。
■蒸発皿がはずれていませんか？	……蒸発皿を確実に取り付ける。
■周囲に物が落ちて、ビビリ音を出していませんか？	……取り除く。

以上のことを調べて、それでも具合が悪いときは、お買い上げの販売店または当社「お客さまご相談窓口」(裏表紙)にご相談ください。

故障かな？と思ったら

仕様

種	類	冷凍冷蔵庫		
品	番	AQR-S27F		
定格内容積	全	積	272L	
	冷	蔵	室	178L < 141L
		フレッシュルーム		< 13L
	冷	凍	室	50L < 23L
		(フォースター)		< 33L 製氷ユニットをはずした場合
野	菜	室	44L < 30L	
外形寸法 (ハンドル含まず)		幅 600mm × 奥行 667mm × 高さ 1419mm		
定格電圧・周波数		100V・50 / 60Hz		
電動機の定格消費電力		70 / 75W		
電熱装置の定格消費電力		130 / 130W		
消費電力量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示		
冷凍室の性能		*** (フォースター)		
質		量	60kg	

※定格内容積について

- ・ 定格内容積は、日本工業規格 (JIS C 9801-3 : 2015) に基づき、庫内の温度制御に必要な庫内部品 (棚やケース等) を外した状態で算出したものです。
- ・ () は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。区分は日本工業規格 (JIS C 9801-1 : 2015 および 9801-3 : 2015) に定められています。
- ・ < > 内は「食品収納スペース (貯蔵室毎の実際に食品を収納することが出来る空間の容積) の目安」です。食品収納スペースの目安は、6 ページ (冷蔵室)、8 ページ (冷凍室)、9 ページ (野菜室) のように部品を配置して、日本工業規格 (JIS C 9801-3 : 2015) に基づき、算出しています。

※製品改良のため、仕様が変わることがあります。ご了承ください。

※本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。また、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

自動霜取り

霜取りの操作は不要です。

- 霜取り水は蒸発皿に溜めて、蒸発させます。
- 霜取り時も食品を取り出す必要はありません。
- 霜取りタイプ：可変式
霜取り間隔 最長31時間 / 最短9時間
(周囲温度 32℃の場合)

付属品

冷蔵室	クリスタルトレイ	1
	じざい棚	1
	フレッシュルームケース	1
	フリーケース	1
	給水タンク	1
	給水パイプ	1
	ブランジャー	1
	フリーポケット	1
	ワイドマルチポケット	1
	卵皿&チューブスタンド	1
冷凍室	ミニボトルポケット	1
	ボトル&ドレッシングポケット	1
	冷凍ケース	1
	貯氷コーナー	1
野菜室	製氷ユニット	1
	氷スコップ	1
	防音マット	1
野菜ケース	1	
バスケット	1	
蒸発皿	1	
キックプレート	1	

冷凍室 (フリーザー) の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は、******* (フォースター) です。

冷凍室の性能は、日本工業規格 (JIS C 9607 : 2015) に定められた方法で試験したときの、冷凍室内の冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示しています。

■ 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、右の表の期間は一応の目安です。

記号	*** フォースター
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

保証とアフターサービス

使用中に異常が生じたときは、安全のため電源プラグを抜き
お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

知らせていただきたいこと

- ①故障の状況（できるだけ詳しく）
 - ②品番
 - ③製造番号
 - ④お買い上げ年月日
 - ⑤お名前・おところ・電話番号
 - ⑥訪問日
- 保証書に記入してあります。

アフターサービスでお困りの場合

- 修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。また、転居や贈答品などでお困りの場合は、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）にお問い合わせください。

保証書（別添付）

- この商品には保証書が付いています。
- 販売店が所定事項を記入してお渡ししますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- なお、食品の補償など、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

- お買い上げ日から1年間です。
ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛细管・配管）冷気循環用ファン及びファンモーターは5年間です。

保証期間中の修理は

- 修理の際には、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎている時の修理は

- お買い上げの販売店にご相談ください。
修理をすれば使用できる場合は、お客さまのご希望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品の製造打切後、9年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有しておりません^{【注2】}。
(JIS C 0950 の電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」および「ポリブロモジフェニルエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
<http://aqua-has.com/j-moss/>

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談、および部品の購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談		〈 アクア 株式会社 〉	
受付時間：(365日) 9:00～18:30			
総合相談窓口	固定電話	 0120-880-292	
	携帯電話・PHS	 0570-040-292 (有料)	
	FAX	 0570-013-790 (有料)	

家電商品の修理サービスについてのご相談		〈 アクア 株式会社 〉	
受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:30 土曜・日曜・祝日 9:00～17:30			
修理相談窓口	固定電話	 0120-778-292	
	携帯電話・PHS	 0570-030-292 (有料)	

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて	
<p>お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただきます。</p> <p><利用目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ● お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。 <p><業務委託の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。 <p>個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 http://aqua-has.com/privacy/</p>	

廃棄時にご注意願います	
<p>2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。</p>	

愛情点検		長年ご使用の冷蔵庫の点検を！	
	<p>このような症状はありませんか？</p>		<p>使用を中止してください</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ■電源コード、プラグが異常に熱い。 ■電源コードに深い傷や変形がある。 ■焦げくさいにおいがする。 ■冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。 ■ビリビリと電気を感じる。 ■その他の異常や故障がある。 		<p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。</p>

お客さまメモ		購入年月日、購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。	
品番		購入店名	
購入年月日	年 月 日	TEL ()	—

アクア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目1番1号